学校番号	１２０６

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	新編文学国語						
副教材等	字義で覚える常用漢字						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では、様々なジャンルの作品に触れることで、自らの考えの幅を広げ社会に出て役立つ国語の力を身に付けていきます。また言語活動を通して、相手との相互理解のために必要な言語や対話の大切さを学んでもらいます。もちろん、基本的な漢字の学習も行います。
定期考査のほか家庭学習が必要な課題や、小テストもあります。最後まで諦めずに取り組みましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の基本的な力を身に付ける。

【思考力、判断力、表現等】
深く共感したり豊かに想像する力を伸ばしたり、創造的に考える力を養ったりして、書いたり読んだりする資質や能力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】
独創的な文章を創作したり、文学的な文章を解釈したりして、文章の多様性について主体的に学習する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に五段階の評定にまとめる。学習に要に応じてそれぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4　学習の活動

学期	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	場面の設定の仕方を通して登場人物の心情を考える。情景描写の効果を考えながら読む。 [教材] ナイン	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 a:人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]:他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 c:「ナイン」が象徴するものについて理解した上でタイトルの持つ意味を考えようとしている。	定期考査 プリント	定期考査 プリント	参加状況 プリント
	本文の構成や表現の工夫を読み取る。 [教材] 身内なほど厄介なものはない	a:文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 a:人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 b[読]:作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 b[読]:設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:進んで本文の内容を解釈し、自分とは異なる文化をもつ人とコミュニケーションをとるにあたり、どのような配慮が必要か考えようとしている。	定期考査 プリント	定期考査 プリント	参加状況 プリント

	登場人物の設定や描写の仕方をとらえ、読みを深める。 [教材] 桐壺	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 a:文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使えている。 c:作品に興味を持ち、自分と比較しながら作者の感性を捉えようとしている。	プリント 定期考査		参加状況 プリント
	登場人物の生き方から、自分自身の生き方に関する考えを深めるとともに漢文訓読調の文章の魅力を味わう。 [教材] 山月記	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 a:文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使えている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 b[読]:文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 c:作品に興味を持ち、小説の文体や登場人物の心情について理解を深めようとしている。	プリント 定期考査	プリント 定期考査	参加状況 プリント
	本文の描写や言葉遣いから「わし」の性格や心情を捉え、僕の働きに注目して読む。 [教材] 晴れた空の下で	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]:語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c:登場人物の人物像や心情を読み取ることに興味を持ち、作品の構造を理解しようとしている。	プリント 定期考査	プリント 定期考査	参加状況 プリント

後期	それぞれの作品に描かれている情景や心情を読み取り、詩歌の形式や表現の特徴について理解を深める。 [教材] 現代の恋　近代の恋　古典の恋	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 a:文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 b[読]:他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 b[読]:作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 b[読]:設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:詩歌を読むことに興味を持ち、それらの形式や表現の特徴を踏まえながらそれぞれの作品に描かれている情景や心情を読み取ろうとしている。	プリント	プリント	参加状況 プリント
	3つの短い話を読み、オムニバスを理解する。各話の独立性や連続性を味わい、その先の4つめの話を想像する。 [教材] 私たちの黄色	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]:作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:文体の特徴や表現に注目しながら本文を読み味わい、筆者のメッセージを読み取ろうとしている。	プリント	プリント	参加状況 プリント

	発想を広げ、起承転結のパターンに従ってショートショートを書く。 [教材] ショートショートを書こう	b[書]:グループで同じ題材を書き継いで一つの作品をつくるなど、共同で作品制作に取り組んでいる。 b[書]:読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 b[書]:文体の特徴や修辞の働きなど考慮して、読み手を引き付ける独創的な文章になるよう工夫している。 b[書]:文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉えなおしたりしている。 b[書]:文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 b[読]:作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 c:作品を創作することに興味を持ち、構成、展開や表現を工夫しながら書くことに取り組もうとしている。		プリント 作品	参加状況 プリント 作品

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※　単元の評価規準[b]について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入してください。
※　年間の各領域時間数
- 話すこと／聞くこと　…　(　0　)時間
- 書くこと　…　(　30　)時間
- 読むこと　…　(　75　)時間